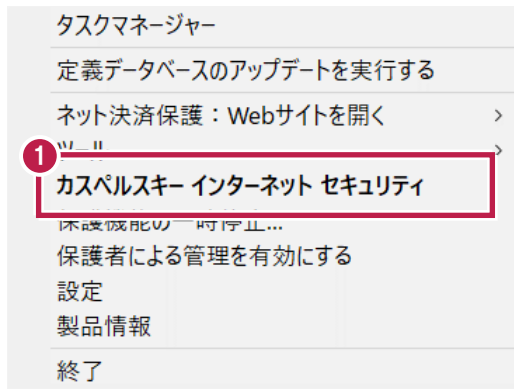


カスペルスキーインターネットセキュリティ

- 1 デスクトップやタスクトレイのアイコン、またはスタートメニューからカスペルスキーインターネットセキュリティを開きます。



バージョン情報は、メイン画面左下の「サポート」から確認出来ます。



2 メイン画面左下の「設定（歯車マーク）」をクリックします。



3 「設定」画面の「詳細」をクリックします。



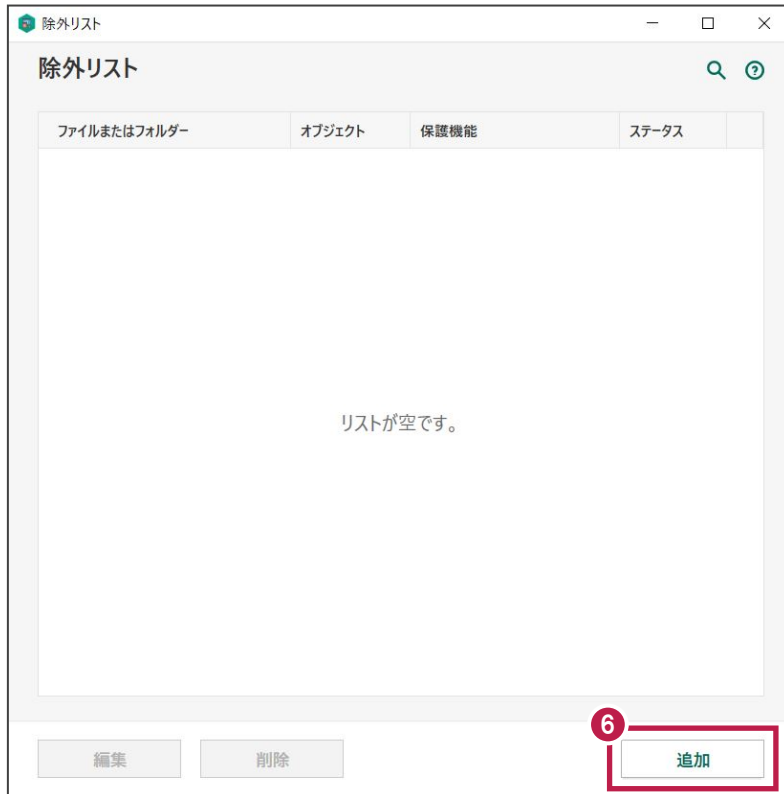
4 「検知する脅威と除外リスト」をクリックします。



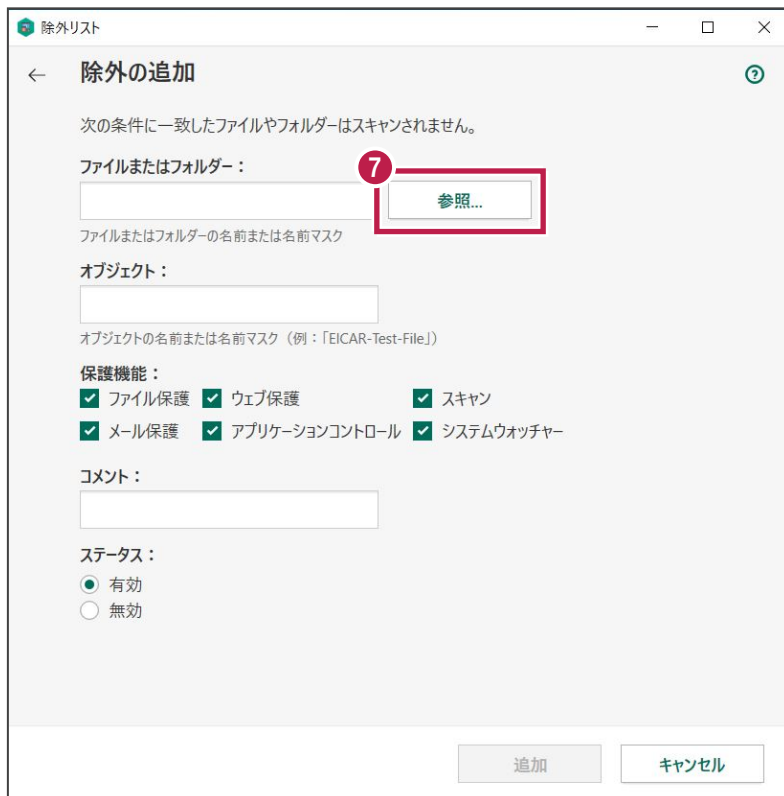
5 「脅威と除外リストの設定」画面の「除外リストの管理」をクリックします。



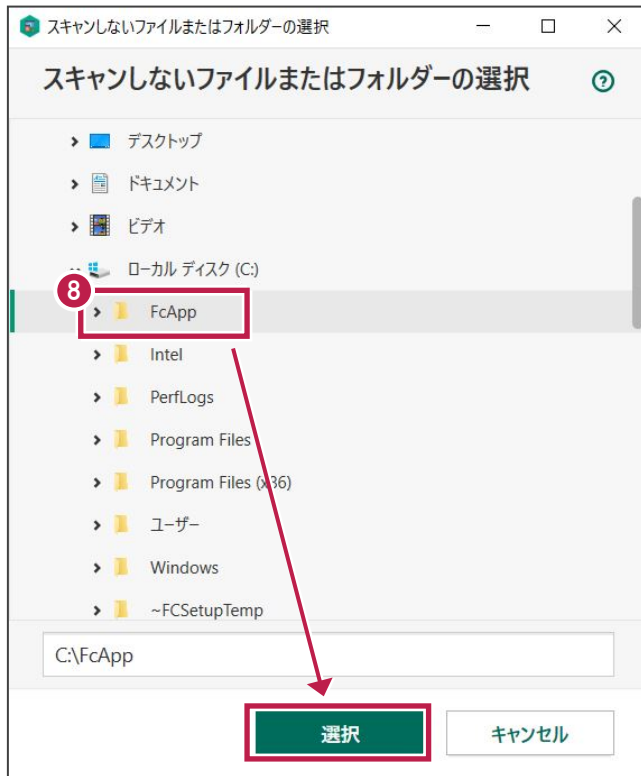
6 「除外リスト」画面の「追加」をクリックします。



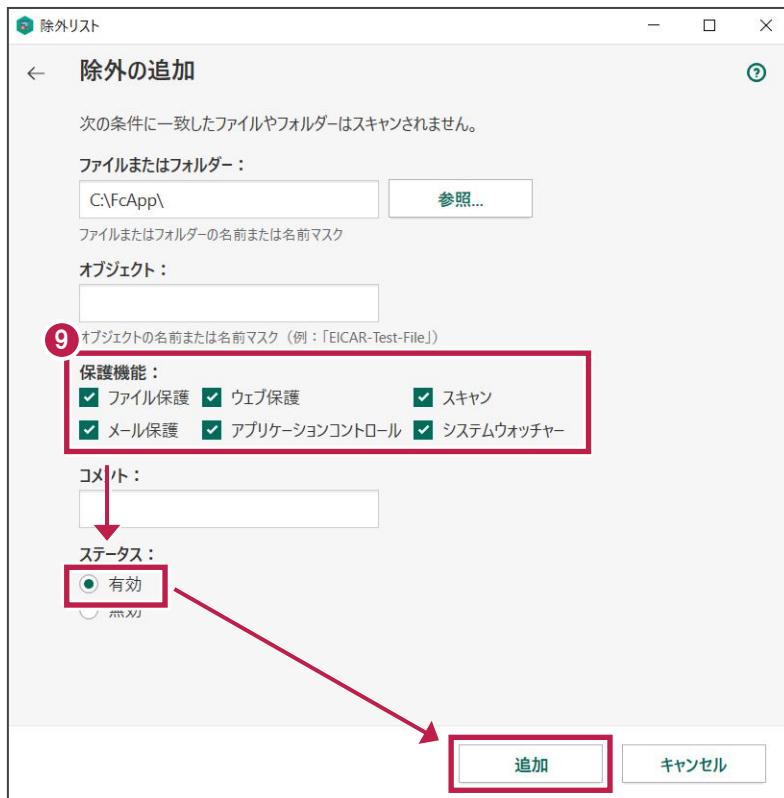
7 「除外の追加」画面の「参照」をクリックします。



- 8 弊社製品がインストールされているフォルダパス「C:¥FCAPP」を指定して、「選択」をクリックします。
(Cは弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。)



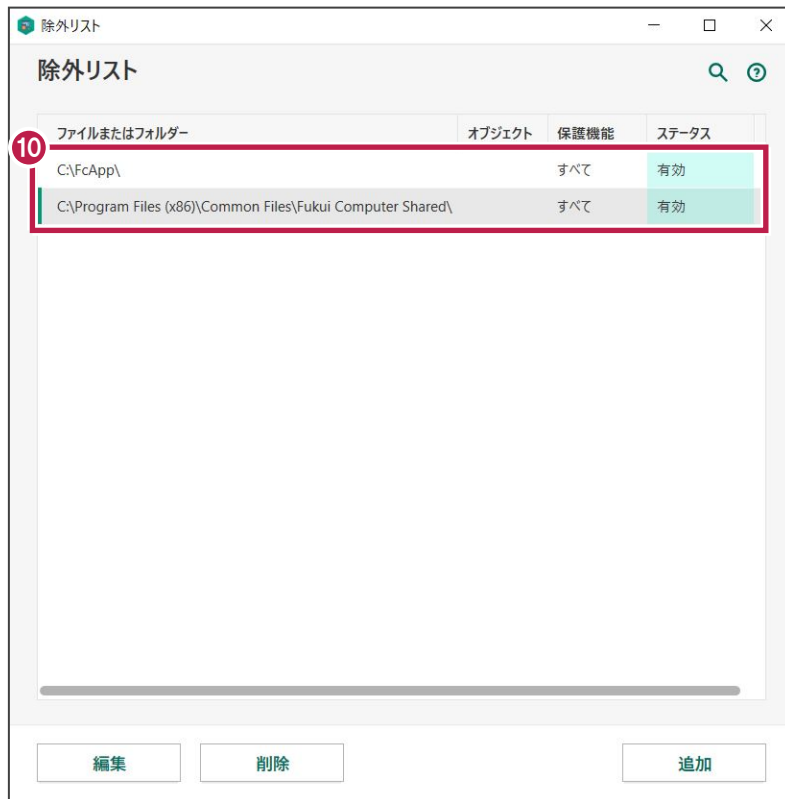
- 9 「保護機能」をすべてONにしている事と、「ステータス」の「有効」を確認して「追加」をクリックします。



10 以下のフォルダーが存在する場合は、同様な手順で、それぞれリストに追加してください。

※存在しない場合は追加不要です。

- ・32 ビットOS の場合「C:\Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」
- ・64 ビットOS の場合「C:\Program Files (x86)\¥Common Files¥Fukui Computer Shared」

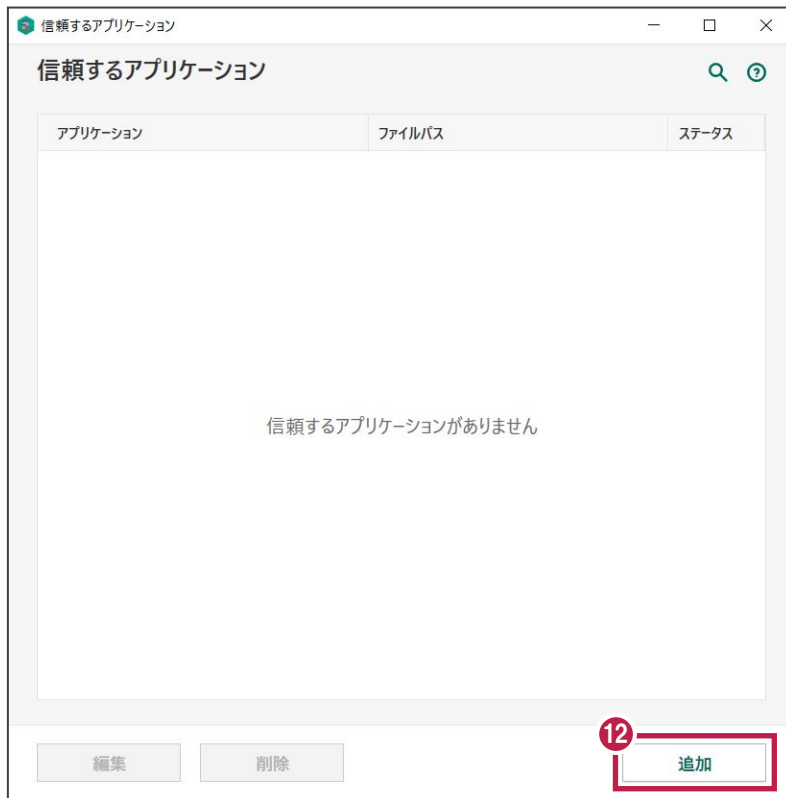


11 除外設定を追加してもうまくいかない場合、物件データやマスタデータ等を共有している場合には以下の設定もお願いいたします。

「脅威と除外リストの設定」画面の「信頼するアプリケーションの指定」をクリックします。

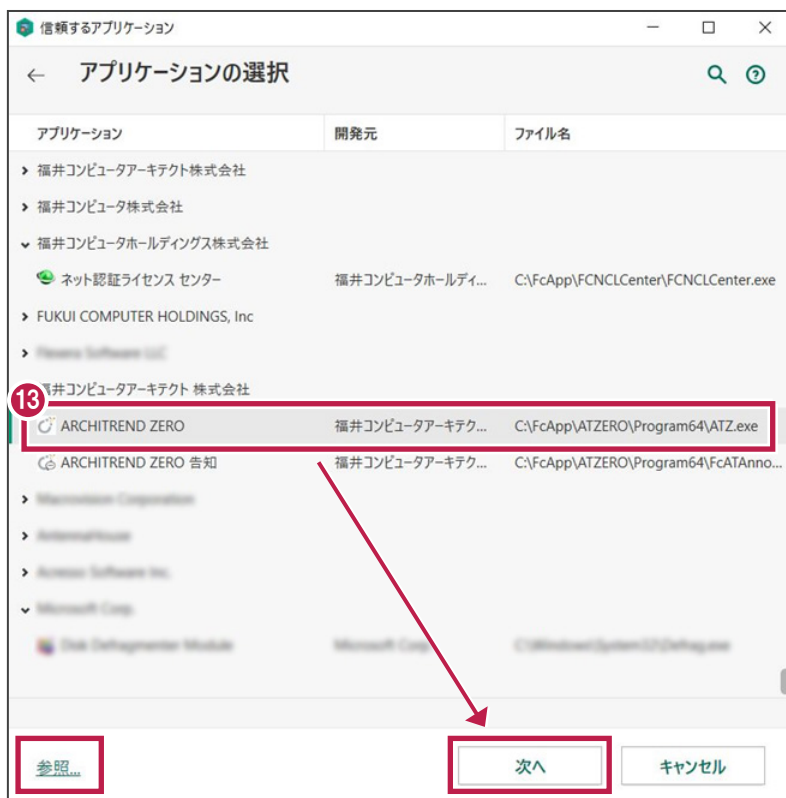


12 「信頼するアプリケーション」画面の「追加」をクリックします。



13 「アプリケーションの選択」画面で「アプリケーション一覧」または「参照…」から、例えば「ARCHITREND ZERO」を選択して「次へ」をクリックします。

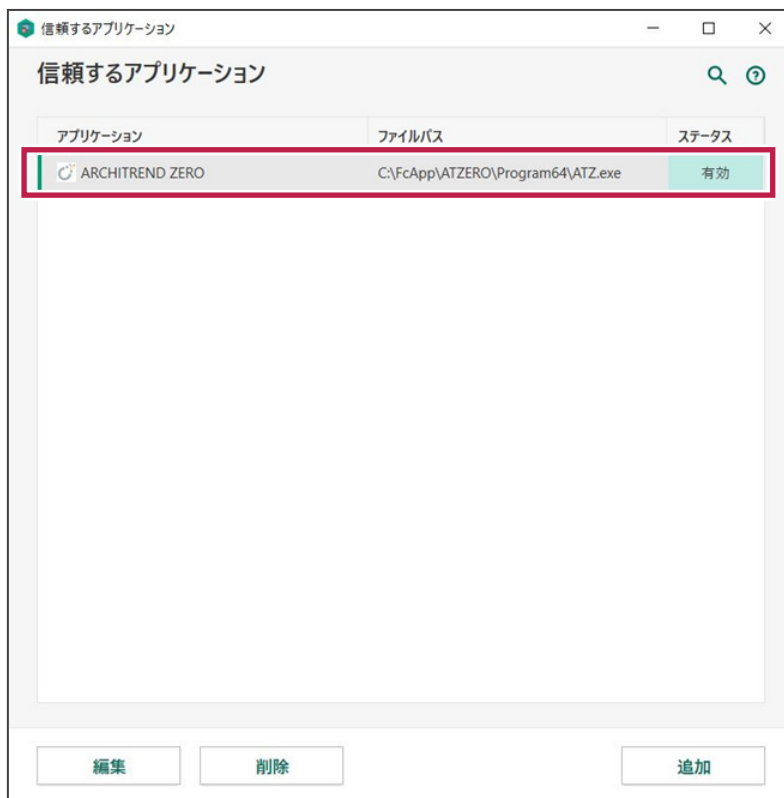
「参照」の場合は「C:\FcApp\¥ATZERO\¥Program64\¥ATZ.exe」を選択して「開く」をクリックします。
(Cは弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。)



14 以下赤枠内の項目をONにして「追加」をクリックします。

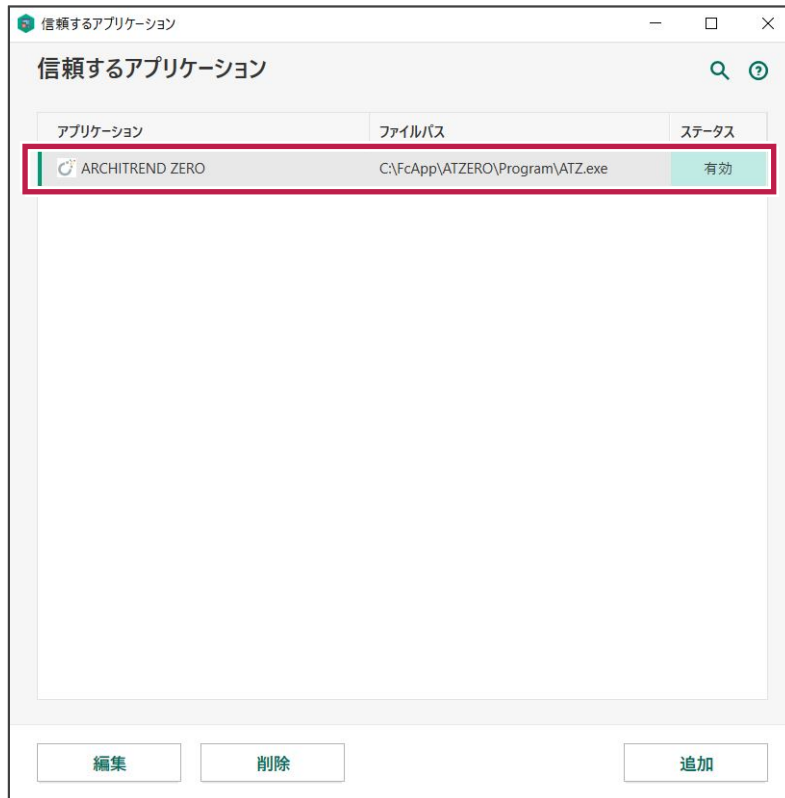


■ ARCHITREND ZERO64ビット版の場合
「C:\FcApp\ATZERO\Program64\ATZ.exe」



■ ARCHITREND ZERO32ビット版の場合

「C:\FcApp\ATZERO\Program\ATZ.exe」



■ GLOOBE64ビット版の場合

「C:\FcApp\GLOOBE\Program64\FukuiComputer.GlobePackage.Globe.exe」

■ GLOOBE32ビット版の場合

「C:\FcApp\GLOOBE\Program\FukuiComputer.GlobePackage.Globe.exe」

■ EX-TREND武蔵の場合

「C:\FcApp\EX-TREND 武蔵\Program」フォルダー以下のEXEファイル

■ TREND-ONEの場合

「C:\FcApp\TREND-ONE\Program」フォルダー以下のEXEファイル

■ BTXAの場合

「C:\FcApp\BTXA\Program」フォルダー以下のEXEファイル

- 15** 変更を確実に有効にするため、OSを再起動してください。
以上で終了です。